

令和5年度 宮城県障害者相談支援従事者現任研修 研修カリキュラム

【講義】

*eラーニングにより実施する。

*eラーニング視聴期間は令和5年10月16日(月)から令和5年10月30日(月)までとする。

科目	時間数	獲得目標
障害者総合支援法及び児童福祉法等の現状 「障害福祉の動向」	1.5 時間	・障害者総合支援法及び児童福祉法に関する最新の動向を理解する。 ・障害児者及びその家族等の地域生活を支援していくにあたって、関連する制度等を理解する。
本人を中心とした支援におけるケアマネジメント及びコミュニティソーシャルワークの理論と方法① 「意思決定支援に着目した個別相談支援」	1 時間	・相談支援の基本姿勢等を再確認する。
本人を中心とした支援におけるケアマネジメント及びコミュニティソーシャルワークの理論と方法② 「多職種連携及びチームアプローチ」	1 時間	・多職種連携及びチームアプローチ、サービス担当者会議の展開方法、チームにおける意思決定支援について理解する。
本人を中心とした支援におけるケアマネジメント及びコミュニティソーシャルワークの理論と方法③ 「地域を基盤としたソーシャルワーク」	1 時間	・本人の地域生活支援をする上で必要となる個別支援と地域支援の一体的展開と具体的方法について理解する。
実践研究及びスーパービジョンによる人材育成の理論と方法	1.5 時間	・経験から学ぶ省察的思考の重要性を理解する。 ・実践研究及びスーパービジョンの理論と方法について理解する。

*科目タイトルは変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

【演習】会場 宮城県庁 2階講堂

日程	科目	時間数	獲得目標
令和5年 11月19日(日) 9:00~17:30	講義及び演習 (個別相談支援)	6時間	・本人を中心とした個別相談支援の実践に必要な相談支援の技術について説明できる。 ・振り返りを通して、維持向上すべきことに気づく。 ・振り返り、検討することで、個別相談支援の能力向上を図る。
令和6年 1月13日(土) 9:30~17:30	講義及び演習 (多職種連携及び チームアプローチ)	6時間	・他の多様な職種に対する理解・尊重に基づいてチームを組織し、円滑に機能させるための技術の向上を図る。
令和6年 1月14日(日) 9:30~17:30	講義及び演習 (グループスーパー ビジョン及びコミュ ニティワーク)	6時間	・地域をつくる相談支援の実践に必要な価値、知識、技術について理解を深める。 ・自身の地域をつくる相談支援実践について振り返り、維持・向上すべきことに気づく。 ・地域をつくる相談支援の実践例を活用し検討することで地域援助の能力を獲得する。

*タイムスケジュールにつきましては変更となる場合がありますので、予めご了承ください。